

マルナカだより 夏号

電気による火災を防ぐ

感震ブレーカーを設置しよう

地震で最も怖いのが火災です。内閣府・防災情報のページに掲載されている大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する検討会によると大地震時の火災(出火原因が確認されたもの)6割以上が電気を原因と

する火災でした。揺れが収まったら使用中のコンロや電気器具のスイッチを切ってください。アイロンやヘアドライヤなどの電熱器具は、プラグをコンセントから抜いてください。電力会社は線機設備に異常をきたさない限り電

気を送り続けます。消し忘れた電気器具の加熱やショートが火災の原因になるので、非難のために家を出る時には分電盤のブレーカーを必ず切ってください。ガス漏れなどがあった場合、停電が復旧し通電再開時にショートした火花で爆発が起こる恐れもあります。

日頃から分電盤の位置を確認しておくことが大切ですが、地震の揺れを感知して自動的にブレーカーが切れる感震機能付き分電盤をつけたほうが安全です。感震ブレーカーは次の3種類に分

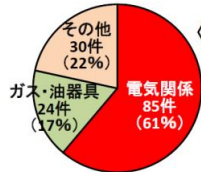
・分電盤タイプ

分電盤に、一定の震度を感知して電気を遮断する機能が付いたもので、基本的には全ての電気が遮断されます。分電盤本体の交換のほかに増設タイプもあり、電気業者での工事が必要となります。電気を使用する医療器具等があるご家庭などでは、設置について注意が必要です。また、夜間に地震が発生した場合に照明が消えることで、屋外への迅

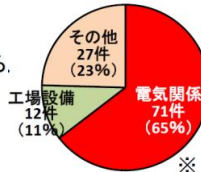
速かつ安全な避難の妨げになることも考えられます。非常灯も忘れずに準備しましょう。

・簡易タイプ

分電盤のスイッチに接続するもので、揺れを感知した際に、おもり玉の落下又はバネの作用などによりスイッチを落とし、住宅内全ての電気を遮断します。比較的安価なものが多く、工事が不要です。



〈阪神・淡路大震災〉
139件の火災のうち、
電気火災は85件
(約6割)



〈東日本大震災〉
110件の火災のうち、
電気火災は71件
(約6割強)

※ 出火原因が確認されたもの



・コンセントタイプ

コンセントに差し込むタイプと、既存のコンセントと取り替えて埋め込むタイプ(要工事)などがあります。

補助対象地域

《泉区》白百合1~3丁目、中田北2~3丁目、中田西2~4丁目、中田東1~4丁目、中田南1~5丁目
《磯子区》磯子1~2、8丁目、岡村1~7丁目、滝頭1~3丁目、中浜町、久木町、広地町、丸山1~2丁目
《神奈川区》旭ヶ丘、入江2丁目、浦島丘、浦島町、大口通、大口中町、神之木台、神大寺1、4丁目、栗田谷、子安通1丁目、斎藤分町、白幡上町、白幡町、白幡仲町、白幡西町、白幡東町、白幡南町、白幡向町、立町、中丸、七島町、西大口、西

神奈川2~3丁目、二本榎、白楽、平川町、広台太田町、松本町1~5丁目、三ツ沢上町、三ツ沢下町、三ツ沢仲町、六角橋1~6丁目
《金沢区》金沢町、洲崎町、泥亀2丁目、寺前1~2丁目、西柴3丁目、平潟町、町屋町、谷津町
《港北区》菊名1丁目、篠原台町、篠原町、篠原西町、篠原東1~3丁目、新吉田東5~6丁目、高田東1、4丁目、綱島西5丁目、仲手原2丁目、錦が丘、日吉本町4丁目、富士塚1~2丁目
《鶴見区》市場上町、市場西中町、市場東中町、潮田町1~2丁目、小野町、岸谷1~4丁目、北寺尾1~2、3~7丁目、汐入町1丁目、下野谷町1~4丁目、下末吉1、4丁目、諏訪坂、佃野

町、鶴見1~2丁目、寺谷1~2丁目、豊岡町、仲通1丁目、馬場1~7丁目、東寺尾3、6丁目、東寺尾北台、東寺尾中台、東寺尾東台、本町通1~3丁目、向井町1~2丁目
《戸塚区》汲沢1、3~8丁目、戸塚町
《中区》赤門長1丁目、池袋、石川町1~5丁目、上野町1~4丁目、打越、大芝台、大平町、柏葉、北方町1~2丁目、鷲山、諏訪町、滝之上、竹之丸、立野、千代崎町1~4丁目、寺久保、仲尾台、西竹之丸、西之谷町、初音町1~3丁目、英町、日ノ出町、本郷町1~3丁目、本牧荒井、本牧大里町、本牧三乃谷、本牧1~2丁目、本牧原、本牧満坂、本牧緑ヶ丘、本牧元町、豆

口台、蓑沢、妙香寺台、麦田町1~4丁目、元町1~5丁目、矢口台、山下町、山手町、大和町1~2丁目、山元町1~4丁目
《西区》赤門町2丁目、東ヶ丘、伊勢町1~3丁目、老松町、霞ヶ丘、久保町、御所山町、境之谷、浅間台、浅間町2~5丁目、中央1~2丁目、戸部本町、西戸部町1~3丁目、西前町2~3丁目、浜松町、東久保町、藤棚1~2丁目、元久保町
《保土ヶ谷区》岩崎町、岡沢町、霞台、帷子町1~2丁目、鎌谷町、神戸町、桜ヶ丘1~2丁目、月見台、初音ヶ丘、星川1丁目、峰岡町1~3丁目、宮田町1~3丁目、和田2丁目
《南区》井土ヶ谷上町、浦舟町1丁目、永楽町1丁目、

榎町1~2丁目、大岡1~5丁目、庚台、唐沢、共進町1~3丁目、山谷、清水ヶ丘、白妙町1~2丁目、高根町1丁目、通町4丁目、中里1~4丁目、永田北1~3丁目、永田山王台、永田東1~2丁目、永田南1~2丁目、中村町1~3丁目、西中町4丁目、八幡町、東蒔田町、伏見町、平楽、別所2~5丁目、別所中里台、堀ノ内町1~2丁目、蒔田町、真金町1~2丁目、南大田1丁目、三春台、宮元町3丁目、六ッ川1~2丁目、睦町1~2丁目、若宮町1~4丁目

横浜市の平成27年度感震ブレーカー等設置推進事業補助金申込みは7月1日より開始予定です。

シロアリ駆除・防蟻処理でお困りの方 下記フリーダイヤルまでご連絡ください

知らぬ間に住まいを蝕んでいくシロアリ。建築時に土台・土台より上の外壁・柱(1メートルまで)は防蟻(ボウギ)処理を行っていますが薬剤による防蟻効果は5年。被害が大きくなる前の早期発見、早期対策が大切です。湿気が溜まりがちな水廻りの換気を頻繁にしたり、玄関タイルの掃除で水を使用する場合は水分をふき取る、屋内の風通しを良くしておくなど日頃からの対策も重要になります。



2015年4月1日より

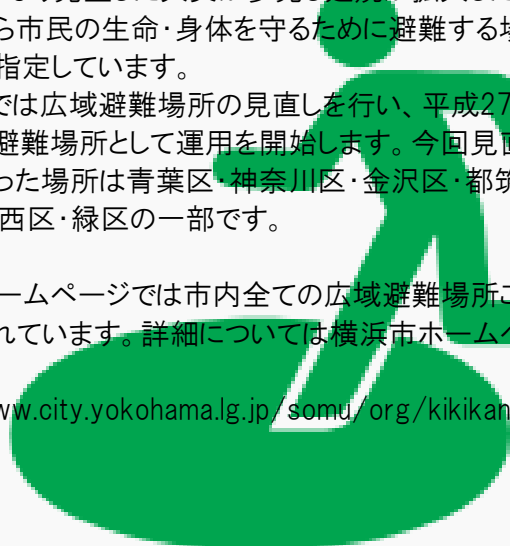
広域避難場所の見直し・変更がありました

大地震により発生した火災が多発し延焼が拡大した場合、その輻射熱や煙から市民の生命・身体を守るために避難する場所として広域避難場所を指定しています。

横浜市では広域避難場所の見直しを行い、平成27年4月1日より新たな広域避難場所として運用を開始します。今回見直しを行った結果、変更があった場所は青葉区・神奈川区・金沢区・都筑区・鶴見区・戸塚区・中区・西区・緑区の一部です。

横浜市ホームページでは市内全ての広域避難場所ごとの地区割り当てが掲載されています。詳細については横浜市ホームページよりご確認ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/koiki/>



(株)マルナカホーム

〒223-0057

横浜市港北区新羽町896

TEL 045-547-3434

FAX 045-545-9935

<http://www.marunaka.tv/>

ご用命の方はフリーダイヤルへ
フリーダイヤル

0120-28-45-28

どんなに小さなことでも遠慮なく御相談下さい 鈴木

省エネ住宅ポイント発行申請より3カ月経過



省エネ住宅ポイント制度は、省エネ住宅の新築やエコリフォームの普及を図るとともに、消費者の需要を喚起し、住宅投資の拡大を図る事を目的とし、一定の省エネ性能を有する住宅の新築やエコリフォームに対して、様々な商品等と交換できるポイントを発行する制度です。
平成27年3月10日より受付を開始した省エネ住宅ポイントについて、平成27年4月末時点での実施状況について公表されました。ご利用を検討されている方はお早めにご準備ください。

ポイント申請受付状況

	平成27年4月	累計
新築	11,562戸	13,750戸
リフォーム	19,953戸	24,090戸
合計	31,515戸	37,840戸

※予約申請含む

ポイント発行状況

	平成27年4月	累計
新築	5,418戸	5,585戸 1,675,500,000ポイント
リフォーム	10,736戸	10,884戸 725,049,000ポイント
合計	16,154戸	16,469戸 2,400,549,000ポイント

※予約申請含む

※国土交通省 5月15日報道発表資料より

省エネ住宅ポイント(エコリフォーム)の概要

エコリフォーム
ポイント

最大 **30万**ポイント
(30万円相当)
耐震改修を伴う場合は、45万ポイント

工事対象
期間

平成26年12月27日(閣議決定日)～平成28年3月31日

※上記期間に工事着手したものが対象となります。
ただし、平成27年2月3日(予算成立日)以降に工事を完了するもの。

ポイント発行申請期間／平成27年3月10日*～11月末 *ただし、予算消化後に終了。

ポイント交換期間／平成27年3月10日～平成28年1月15日

必須1～3のいずれか1つ以上のリフォーム工事が必要

必須
1

窓の断熱改修

内窓設置・外窓交換
大:2万ポイント
中:1.4万ポイント
小:0.8万ポイント

ガラス交換
大:0.8万ポイント
中:0.5万ポイント
小:0.3万ポイント

必須
2

外壁・屋根・天井、床の断熱改修

外壁の断熱改修
屋根・天井の断熱改修
床の断熱改修

12万ポイント
3.6万ポイント
6万ポイント

必須
3

エコ住宅設備の設置

下記の5つのうち、3種類以上の省エネ住宅設備機器の設置で、ポイントを獲得できます。

節水型トイレへの取替え 2.4万ポイント
高断熱浴槽への取替え 2.4万ポイント
節湯水栓への取替え 0.3万ポイント
高効率給湯機への取替え 2.4万ポイント
太陽熱利用システム設置 2.4万ポイント



必須1～3のいずれかと合わせて実施

バリアフリー改修

手すりの設置 0.6万ポイント
段差解消 0.6万ポイント
廊下幅等の拡張 3万ポイント

耐震改修

15万ポイント

リフォーム瑕疵保険加入

1.1万ポイント

中古住宅購入後のリフォーム

上限10万ポイント

ポイントの交換商品等

商品券、プリペイドカード、省エネ・環境配慮商品等、他

資料:TOTOホームページより抜粋

※詳しくは省エネ住宅ポイント事務局HPをご覧ください。

熱中症には早めの対策を



東京都心では5月の夏日が過去最多となりました。熱中症は高温の時に多いのは当然ですが、冷夏でもかなりの発生が見られます。その多くは急に気温が上がった時で、気温があまり高なくても熱中症が発生しています。熱中症は暑さに慣れていない人、暑さに慣れていない時期に多くなる傾向がありますが、冷夏の時でもその傾向は変わりません。むしろ暑さに慣れる機会が少ないために、32℃以下の気温でもかなり多くの熱中症が発生するという傾向が見られます。猛暑、冷夏にかかわらず、急に暑くなった時は熱中症に注意する必要があります。

高齢者の方は、症状が重くなりやすい傾向があるので、特に注意が必要です。また熱中症は、屋外だけでなく、屋内でも起こります。長く滞在する部屋には温度計を設置し、こまめな水分補給とエアコンや扇風機などを使って室温が28℃を超えないように心がけましょう。



マルナカグループからのお知らせ

第6回

マルナカまつり2015

日時: 10月25日(日) 10:00～15:00

日頃のご愛顧に感謝して今年も開催!!

大好評の木工教室、掘り出し物が見つかる!?建材アウトレットコーナー
お子様に大人気のゲームコーナー、ショールームではワークショップ開催
その他にもご家族皆様で楽しめるコーナーを計画中です。

詳細は次号(10月発行予定)にてお知らせします。